

## 沖縄県青年海外協力隊を支援する会会報

# はいむるぶし

(沖縄八重山地方の南十字星の意 題字：故末次一郎氏)

### 第 16 号

91-2552 沖縄県浦添市前田 1143-1  
国際協力機構沖縄国際センター内  
沖縄県青年海外協力隊を支援する会  
発行責任者：事務局長 東江賢次

## 沖縄県青年海外協力隊を支援する会

### 第 16 回通常総会の報告

11 月 13 日夕方、沖縄国際センターレストラ  
ンVIPルームにおいて、沖縄県青年海外協力  
隊を支援する会第 16 回通常総会が開催された。

当日は午後からどしゃ降りの大雨、その中を  
ついて会員らが集まった。

議事に先立ち、協力隊員活動報告を上嶋円香  
さんが行った。上嶋さんは、平成 19 年 3 月から  
21 年 3 月までサモアの職業訓練校で美術を指導  
した。上嶋さんは兵庫県出身で、沖縄市が募集  
した地域おこし協力隊に応募し、現在は、銀店  
街の活性化に取り組んでいる。

サモアは一般の家には壁がないこと、乗り合  
いバスでは立つことが禁じられているため、満  
席の場合は他の客の膝の上に座ることが普通で  
あることなど、のどかな暮らしぶりが紹介され  
た。

議事では、h21 活動報告、h21 決算、h22 活動  
計画、h22 予算が原案どおり承認され、h22 ~ 23  
年度の役員が選出された。(関連 2,3,4 ページ)



## 事業仕分け

### 「抜本的な見直し」

11 月 17 日に国の行政刷新会議「事業仕分け」  
で協力隊事業が取り上げられた。

結果は、「ミスマッチの解消に向け、派遣規模  
・体制の抜本的な見直し」という厳しいもの。

その二日後の 19 日に日本青年館（東京都）に  
おいて協力隊を育てる会全国事務局長会議が開  
かれた。

事務局長会議において、「事業仕分け」を傍聴  
した者から、ひとりの委員が協力隊の現地にお  
ける一部ミスマッチなどネガティブな部分をク  
ローズアップし、他の委員を煽ったことからこ

## 育てる会全国事務局長会議で

### 活動の一層の充実を決意

のような結果になったが、協力隊そのものへの  
否定的な発言は  
なかった、とい  
うことが報告さ  
れた。

各県からは、  
仕分け結果は、  
途上国の発展と  
自らの成長を  
かけて真摯に  
取り組んでいる  
協力隊員の本  
当の姿がまだ  
国民に十分に  
知られてない  
ことを意味し、  
育てる会活動  
の一層の充実  
が求められて  
いるとの、意  
見が相次いだ。



# はいむるぶし

## 第 1 号議案

## 平成 21 年度事業報告

## 1 活動の特徴

- (1) 平成 21 年 8 月 27 日に第 15 回通常総会を開催し、1 年間の活動方針と予算を決定した。
- (2) 派遣隊員が資機材や小さなハート等の支援要請や、帰国隊員が進路相談をしやすい環境をつくるために、県知事表敬時の昼食時間を利用して激励会(4 回)を実施した。

## 2 会員数の動き

区 分	個人	法人	団体	計	摘 要
平成 21 年 8 月 会員数	78	10	4	92	
入 会 者	6			6	派遣家族 6 名
退 会 者	5			5	
平成 22 年 11 月 会員数	79	10	4	93	

## 第 2 号議案

## 平成 21 年度収支決算書

## 1 一般会計

## 収入の部

単位：円

項 目	予算額	決算額	差引増 減額	摘 要
会 費	590,000	395,000	195,000	
(1) 個人会費	400,000	285,000	115,000	57件*5,000円
(2) 団体会費	60,000	20,000	40,000	2件*10,000円
(3) 法人会費	130,000	90,000	40,000	9件*10,000円
助 成 金	152,000	60,500	91,500	
(1) 公的助成金	1,000	0	1,000	
(2) 民間団体助成金	1,000	0	1,000	
(3) 本部助成金	150,000	60,500	89,500	活動助成金 30,000円 九州会議旅費 30,500円
事業収入	1,000	0	1,000	
寄 付 金	1,000	0	1,000	
雑 収 入	1,000	200	800	利息
繰 越 金	898,725	898,725	0	
合 計	1,693,215	1,354,425	289,300	

## 支出の部

単位：円

項 目	予算額	決算額	差引増 減額	摘 要
事 業 費	1,200,000	204,580	995,420	
(1) 広報啓発費	300,000	153,360	146,640	加知ト 購読料120円 / 部 隊員激励会4回41,220円、活動報告10,000円
(2) 隊員支援費	500,000	51,220	448,780	
(3) 視察事業費	100,000	0	100,000	
(4) その他事業費	300,000	0	300,000	
事 務 費	200,000	122,340	77,660	郵便費12,090円 旅費80,973円 振込込 手数料11,017円、交通費5,280円、消耗品
会 議 費	160,000	54,290	105,710	
(1) 総会費	60,000	32,680	27,320	
(2) 役員会費	50,000	9,110	40,890	
(3) その他会議費	50,000	12,500	37,500	家族連絡会、育てる会評議員会交流会、九州会 議交流会
負 担 金	20,000	20,000	0	(社)育てる会 10,000円 沖縄NGO推進協議会 10,000円
予 備 費	63,725	0	63,725	
合 計	1,643,725	401,210	1,242,515	

## 2 小さなハートプロジェクト支援特別会計

## 収入の部

単位：円

項 目	予算額	決算額	差引増 減額	摘 要
寄 付 金	300,000	0	300,000	
雑 収 入	1,000	155	845	預金利息
繰 越 金	470,443	470,443	0	
合 計	771,443	470,598	300,845	

## 支出の部

単位：円

項 目	予算額	決算額	差引増 減額	摘 要
プロジェクト支援費	600,000	0	600,000	
事 務 費	10,000	0	10,000	
会 議 費	10,000	0	10,000	
調査指導費	140,000	0	140,000	
予 備 費	11,443	0	11,443	
合 計	771,443	0	771,443	

## はいむるぶし

## 第 3 号議案 平成 22 年度事業計画

## 1 組織活動

- (1) 市町村等自治体を含めた会員の拡大を図る。
- (2) 国際交流関係団体との情報交換を促進し、活動の連携を図る。

## 2 隊員支援活動

- (1) 小さなハートプロジェクトの支援を行う。
- (2) 隊員の要請に基づき活動に必要な資機材を提供する。
- (3) 派遣隊員に沖縄県の情報を随時提供する。
- (4) 派遣隊員激励会を開催する。
- (5) 帰国隊員の歓迎会を開催するとともに、必要に応じて進路相談を行う。
- (6) 帰国隊員らの社会還元活動を支援する。
- (7) 協力隊試験合格者技術補完訓練について支援する。
- (8) 協力隊参加希望者への相談活動を行う。
- (9) 派遣家族に情報提供を行う（派遣家族懇談会等）。
- (10) 協力隊募集説明会へ協力する（ポスター掲示、会報誌への掲載等）。
- (11) 市町村派遣条例の制定についてはたらきかける。
- (12) 地方自治体職員が協力隊に参加しやすいよう条件整備をはたらきかける。
- (13) 帰国隊員が、地方自治体職員試験（教職員含む）に参加しやすい条件整備をはたらきかける。

## 3 広報活動

- (1) はいむるぶし（支援する会会報）を発行する。
- (2) 支援する会加入呼びかけリーフレットを配布する。
- (3) クロスロード誌の普及拡大を図る。

## 4 学習啓発活動

- (1) 帰国隊員報告会を開催する。
- (2) 国際情勢等についての講演会を開催する。
- (3) 会員の現地視察の旅引率を援助する。

## 5 国際救援活動

- (1) 世界各地で発生する災害等に対して人道的立場から、人々が人間らしく生存できるよう支援する。

## 第 4 号議案 平成 22 年度収支予算

## 1 一般会計

## 収入の部

単位：円

項目	予算額	摘要
会費	540,000	
(1) 個人会費	400,000	80会員*5,000円
(2) 団体会費	40,000	4会員*10,000円
(3) 法人会費	100,000	10会員*10,000円
助成金	72,000	
(1) 公的助成金	1,000	
(2) 民間団体助成金	1,000	
(3) 本部助成金	70,000	活動助成金、事務局長会議旅費
事業収入	1,000	
寄付金	1,000	
雑収入	1,000	預金利息
繰越金	953,215	前年度繰越金
合計	1,568,215	

## 支出の部

単位：円

項目	予算額	摘要
事業費	1,150,000	
(1) 広報啓発費	250,000	会報、クロスロード負担金120*会員数*12月
(2) 隊員支援費	500,000	隊員活動機材送付、隊員激励会、帰国隊員支援
(3) 視察事業費	100,000	視察の旅引率補助
(4) その他事業費	300,000	
事務費	200,000	通信運搬費、消耗品費、交通費等
会議費	160,000	
(1) 総会費	60,000	
(2) 役員会費	50,000	
(3) その他会議費	50,000	
負担金	20,000	(社)育てる会年会費 10,000円 沖縄N.G.Oセンター会費 10,000円
予備費	38,215	
合計	1,568,215	

## 2 小さなハートプロジェクト支援特別会計

## 収入の部

単位：円

項目	予算額	摘要
寄付金	300,000	
雑収入	1,000	預金利息等
繰越金	470,598	
合計	771,598	

## 支出の部

単位：円

項目	予算額	摘要
プロジェクト支援費	600,000	小さなハート、国際救援活動
事務費	10,000	通信運搬費、消耗品費、交通費等
会議費	10,000	
調査指導費	140,000	
予備費	11,598	
合計	771,598	

豚の運搬  
ベトナム  
2009.10



# はいむるぶし

## 第 5 号議案 役員 平成 22, 23 年度

役職名	氏名	所 属 ・ 職 名
顧 問	木 下 俊 夫	国際協力機構沖縄国際センター所長
顧 問	儀 間 文 彰	( 財 ) 沖縄県総合保健協会名誉会長
顧 問	知 念 榮 治	沖縄県経営者協会会長
会 長	稲 嶺 惠 一	( 株 ) りゅうせき参与、前沖縄県知事
副会長	安 和 朝 忠	青年海外協力隊指導相談カウンセラー
副会長	上 原 盛 毅	沖縄ペルー協会相談役、沖縄ポリビア協会相談役
副会長	津 嘉 山 朝 祥	前青年海外協力隊指導相談カウンセラー
理 事	奥 平 登 美 子	( 社 ) 沖縄県看護協会会長
理 事	川 満 茂 雄	沖縄県豆記者交歓会副会長
理 事	金 城 秀 寛	協力隊 O B
理 事	金 城 秀 雄	( 株 ) 沖縄ダイケン代表取締役社長
理 事	久 保 田 照 子	久保田チャームスクール院長
理 事	島 袋 永 伸	日経ビジネス工学院院长
理 事	島 袋 忠 雄	沖縄キリスト教短期大学名誉教授
理 事	照 屋 義 実	( 株 ) 照正組代表取締役社長
事務局長	東 江 賢 次	沖縄県森林緑地課主幹・協力隊 O B
運営委員	名 嘉 政 修	前沖縄県教育庁参事
運営委員	長 浜 守 毅	( 財 ) 沖縄県国際交流・人材育成財団課長
運営委員	平 川 宗 隆	沖縄県獣医師会会長・協力隊 O B
運営委員	松 田 昇	沖縄県園芸振興課班長・協力対 O B
運営委員	善 平 朝 信	JICA 専門家 O B・協力隊 O B
監 事	金 城 宏 幸	琉球大学法文学部准教授
監 事	豊 里 勝 一	沖縄ポリビア協会相談役

( 氏名は各役職ごとに五十音順で記載。 )

## いってらっしゃい

h 22 年 3 次隊 6 名出発

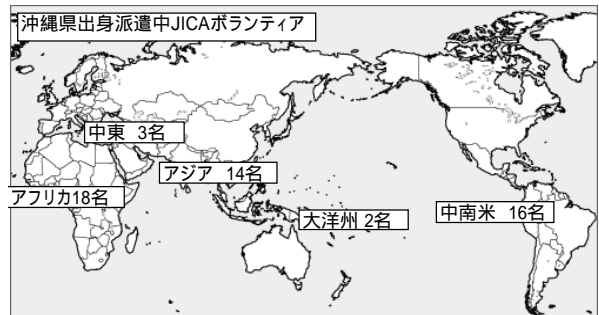
正月明けに 6 名の隊員が任国に向けて出発。  
任期は平成 25 年 1 月までの 2 年間。



左 から

氏名	出身	派遣国	職種
新関 大河	那覇市	ザンビア	理数科教師
平良千賀子	那覇市	パナマ	理数科教師
大嶺千香子	浦添市	ジャマイカ	コンピュータ
丸林 愛	沖縄市	ジャマイカ	環境教育
津波 優	うるま市	ミクロネシア	村落開発普及員
前田 悠嗣	大宜味村	ネパール	青少年活動

## 沖縄県出身派遣中jicaボランティア



派遣状況 平成22年12月現在 単位: 名

区 分	派遣中		派遣実績累計	
	沖縄県	全国	沖縄県	全国
青年海外協力隊	45	2,600	306	31,957
シニア海外ボランティア	5	652	38	3,981
日系社会青年ボランティア	2	79	25	1,051
日系社会シニアボランティア	1	33	14	391
計	53	3,364	383	37,380